

技能評価試験首席試験官からのご案内

現在、初級技能評価試験の実技試験において、実技問題のサンプル確認を実施致しておりますが、このサンプルの確認は、受検前の実技実習の期間が短いことを考慮して試験問題の製品図面を見ただけでは十分な理解が出来ない場合を補うためこの様なサンプル確認を行う事としているものです。

直近の評価試験で試験製品が完了した時点で、あたかも答え合わせをするように、サンプルと実技試験の成果物と見比べ、確認を行う行為がありました。サンプル確認は、試験途中で図面では分かりづらい部分を確認するために実技試験開始前1回、試験中1回の合計2回の図面と見比べる機会を与えていますが、答え合わせに使用するものではありません。

上記の様な答え合わせを行う目的で使用した場合は、失格となることがありますので、気を付けてくださいます様ご案内致します。

平成30年10月

一般社団法人 日本ソーイング技術研究会 事務局